



OPEN  
SESAME

*The 75th Anniversary*

*Meiji Univ. Harmonica Society  
No. 123 Regular Concert.*

*1993. 11. 22. (Mon.)  
at Hikifune Bunka Center*



# ごあいさつ

## 部長 北島 忠男



この秋第123回定期演奏会は、明治大学ハーモニカ・ソサエティー創立75周年記念演奏会となりました。大正7年にソサエティーが創られてからこれまでの間、その時若者だった多くの在学学生部員、かつては在学生だった多くのOBたちが、今日までのソサエティーの歴史を刻み、また支えてきてくれたことに、まず何よりも心からの感謝を捧げたいと思います。

第2次大戦中には活動の一時的中断がありましたが、ハーモニカ・ソサエティーは明治大学の中でも最も古い歴史と伝統を持つ音楽クラブです。伝統は前から受継がれ次へと受渡されていくものですが、中継ぎをするものたちが、主体性のある創造者であればある程、伝統の中身は不断に変わっていくものと思います。特に音楽は創造ですから、ソサエティーもいろいろな意味で変化の道程を辿る必然性があるように思われます。

本日ご来場の皆様におかれましても、これから何時までもソサエティーがよりよき伝統を創造していくことができますようご支援賜りたく、心からお願ひ申し上げる次第でございます。

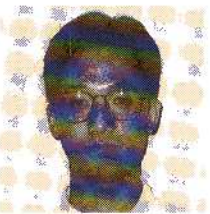
## OB会会長 浅野 芳昭



75年の節目を迎えました。大正7年の創部以来世の中は大きく変遷しました。どのような世情の時でも私達は音楽を愛し、音楽に励まされ、慰められ、力づけられて生きて来ました。ハーモニカソサエティーに籍を置いた数多くの先輩後輩は間違いなく三世代のつながりであろうと思います。綿々と続く縦のつながり、同時代に一つ釜の飯を分け合った仲間達との横のつながり、そして定演は勿論日常知り合った巾広い方がたの連携が、ソサエティーの75年の歴史を形成している事は間違いありません。このつながりを大切にしたいと思ひます。

本日は記念演奏をOBも加わっていたします。ソロ演奏をお願いした小笠原晴海先輩は、昭和16年卒業の方です。ハーモニカの出前演奏で、NHKでも紹介されました。高校の教師をされながらハーモニカの普及に力を注いでおられます。氏の演奏から永い歴史の恵を発見して下さい。そして若々しい現役諸君の演奏との間に歴史の流れを感じとって下さい。

## 幹事長 恒川 雅人



本日は御多忙の中、明治大学ハーモニカ・ソサエティー第123回定期演奏会に御来場下さいまして誠に有難うございます。

当クラブは今年で創立75周年を迎えました。この長い年月の間に楽器編成も演奏曲目も変化し、現在の姿からは創立当時は推し量ることもできませんが、昔も今も音楽を創り上げる情熱は変わりません。演奏中お聞き苦しい点もあるかと思いますが、演奏に懸ける私共の心を感じ取って頂ければと思います。

曳舟でのコンサートもこれで3シーズン目を迎えてすっかり恒例となりつつありますが、75周年を迎えるにあたり、OBの先輩方をステージに招き、記念コンサートとすることになりました。当クラブの伝統を感じて頂ければ幸いです。

最後に、この演奏会を開催するにあたり、御支援・御協力をいただいた諸先輩、関係者の方々、並びに御来場の皆様方に厚く御礼申し上げます。

# 1st Stage

## 1. サンライズ

～スタン・ハンセンのテーマ～

Arr. W. Fujisaki

## 2. SESAME STREET

Music. 東京スカパラダイスオーケストラ

Arr. T. Takahashi

## 3. LOVE ME TENDER

Music. E. Presley

Arr. K. Fujiki

## 4. いとしのレイラ

Music. E. Clapton

Arr. Y. Fukushi

## 5. SWEET MEMORIES

Music. S. Matsuda

Arr. W. Fujisaki

